

回答書

上八丁堀法律事務所
弁護士 久保 豊年
弁護士 三保 友佳

(ご質問)

マニュアルの確認だけでなくあらゆるリスクの実践研修等も実施したほうが良いか

(事故後の対応等、保護者説明や近隣説明、記録等)

(回答)

実線研修をされた方が知識や対応について確認できるので望ましいと思いますが、今回の研修の内容を職員の方へフィードバックすることでも、職員の意識を改める機会になると思います。

(ご質問)

リーガルサービスを利用した場合、どのタイミングで有料になるか。アドバイスを受けた後、経過報告やその後の相談などすると有料になるのか

(回答)

リーガルサービスではご相談は何度でも無料です。相手方との交渉や裁判手続き等を弁護士が代理で行う場合には別途費用がかかります。

(ご質問)

周りの環境が安全だと思っているので、防犯対策をあまりしていない。玄関からの出入りの把握等。防犯対策に欠かせないものは、何か

(回答)

玄関の門を園児がいる時間帯は閉めておく、玄関部分のみ監視カメラを設置するなどの対策は考えられます。

園児の安全を脅かす危険はどのようなものが想定されるか（園児の連れ去り、園内財産が盗まれる等）を検討し、その危険を防ぐ方法をとることが必要と思います。

(ご質問)

保護者対応が年々難しくなっており、パターンはいろいろあるため、すぐに謝罪をしているが、いけないか

(回答)

謝罪をすることで園に非があると思われるのですぐに謝罪するのは好ましくありません。何かあった際はすぐに弁護士へ相談していただけたらと思います。

(ご質問)

例えば現場で起きた事故に対して職員に求められる責任は園長等の管理職より重いか

(回答)

直接の加害者となった職員が発生させた損害に管理職者の管理監督責任があると認められるのであれば、同等の責任があることとなります。